

第28回新潟哲学思想セミナー

Niigata Philosophy Seminar

# 主権とユートピア

沖縄をめぐって

講師

高橋哲哉

東京大学教授

2017年12月15日(金)

18:00 - 19:30

新潟大学中央図書館ライブラリーホール

入場無料、事前予約不要。  
お気軽にご来場ください。

主催：新潟哲学思想セミナー

共催：新潟大学人文学部研究推進経費／同 哲学・人間学研究会

お問い合わせ：宮崎裕助 (E-mail: yusuke@human.niigata-u.ac.jp)

# 講演会概要

基地問題を抱える沖縄では、日本からの自立を求めて、主権国家としての独立か、国家そのものからの離脱かが議論され始めている。「琉球共和社会憲法試案」を手がかりに「脱国家」の可能性を探った議論の検討を通して、主権や権力の存在にどのように向き合うべきかを考えたい。アーレントの「難民」論、デリダの「歓待」論などを参照する。

## 【高橋哲哉氏プロフィール】

1956年生まれ。東京大学文学院総合文化研究科教授。専門は哲学。政治、社会、歴史の諸問題にも広く取り組んでいる。主な著書に『デリダ——脱構築と正義』（講談社学術文庫、2015年）、『沖縄の米軍基地——「県外移設」を考える』（集英社新書、2015年）、『国家と犠牲』（NHKブックス、2005年）、『戦後責任論』（講談社学術文庫、2005年）、『靖国問題』（ちくま新書、2005年）他。

